

# 令和 7 年度 協力隊 OB と留学生が先生 ～見える・学べる・世界の国々～ 事業実施レポート

## 目次:

- (1) 国際理解って？
- (2) どんな事業
- (3) 小学校で
- (4) 中学校で
- (5) 事業実績
- (6) 先生方の声



## (1)国際理解って？

私たちの生活を振り返ると、海外との関係なしでは成り立たないことばかりです。

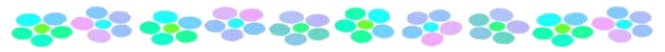
食品や燃料はもちろん、衣類・家電製品など、それらの原料や労働力は世界の国々・人々に支えられています。また、鹿児島に住む外国人の方も増えています。外国の人々やその国の現状を知ることは、私たち自身を知ることであります。

国際理解とは、私たちの生活と世界がどのようにつながっているのかを知り、その中で世界が抱える課題を自分事として共有することではないでしょうか。

実際に外国で生活していた日本人の話や、鹿児島で生活している外国人の話を聞いて、一緒に世界のこと、日本のことを考えてみませんか？

# 協力隊 OB と留学生が先生 ～見える・学べる・世界の国々～

## (2)どんな事業って？



この事業は、鹿児島県青年海外協力隊を支援する会、青年海外協力隊鹿児島県 OB 会と（公財）鹿児島県国際交流協会の3団体で構成する実行委員会で実施しており、県内小・中学校の希望に応じて年間約40校の小・中学校に、青年海外協力隊として活動していた帰国隊員や県内在住の留学生などの外国人の方を講師として派遣しています。派遣先の学校では、協力隊 OB による海外での活動体験の話や、外国人の方による母国の紹介や交流を通して、国際協力・国際理解を学んでもらうことを目的にしています。

【青年海外協力隊経験者】

【留学生】



(派遣国:エルサルバドル・コミュニティ開発)

(マレーシア出身 鹿児島大学在籍)



(派遣国:モロッコ・青少年活動)

(台湾出身 鹿屋体育大学在籍)

### 授業の内容

協力隊OB－国際協力・ボランティア・途上国の人々のくらしや文化(民族衣装, 料理, 民族楽器など)の紹介, 青年海外協力隊の体験談, 参加型のワークショップ(ゲームなど)

留学生等－母国のくらしや文化(民族衣装, 料理, 民族楽器など)の紹介, 参加型のワークショップ(クイズ, ゲームなど)などを日本語で行います。



# 協力隊 OB と留学生が先生 ～見える・学べる・世界の国々～



## (3) 小学校で…



知らない国の、聞いたこともない嘘のような本当の話。インターネットの普及で、今日ではより簡単に、世界中の様々な情報が得られるようになりました。

しかし、多感な時期にある小学生にとって、教科書やテレビからの情報ではなく、直接、海外協力隊経験者の体験談を聞いたり、留学生と交流したりすることによる影響は大きく、改めて身の回りの環境や世界に目を向けるきっかけとなるようです。



この前は、お話を聞いてくださりありがとうございました。僕は、初めて発展途上国という言葉を知り、ペルーもその1つという事が知れて、大変な事だと思いました。そしてペルーの道は、地下空にあって体重は、ふうのちがう本重でやっていることと、下がたみのことを知れてよかったです。他にも雨があまりふらないので家の屋根がなかり、木でやっていて日本とは、天気もちがうのだなと知れてよかったです。

たくさんお話を聞いてうれしかったです。また、ちがう国のお話も聞いてみたいです。

ありがとうございました。



わたしは、7人ズをしたことばかりです。モルディブのやりもたべてみたいです。

ツァ ヴェノツァ 先生へわたしは7人ズが大好きです。あと、スレーツアのやりもたべてみたいです。

この前は、ペルーきょうわ国について教えてくれてありがとうございました。日本とペルーのきょうわのちがいがよく分かりました。岡野さんと原田さんが教えるにきい！とびっくりしました。ペルーの料理がとくいな名前でおもしろい。わたしも食べてみたいです。クイズを聞いてうれしかったです。とても楽しくて、よく学びました。ありがとうございました。

# 協力隊 OB と留学生が先生 ～見える・学べる・世界の国々～

## (4) 中学校で…



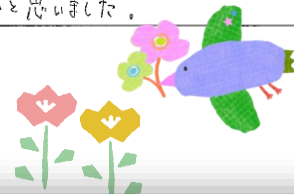
国際協力について、自ら考え、実行に移すこともできる中学生。

時には講話だけでなく、ワークショップを通して課題を見つけ、解決に向けて主体的に考える力を育成するための授業も実施しています。

そろそろ進路についても考え始める感受性豊かな年代の中学生にとって、青年海外協力隊経験者が歩んできた道や、故郷を離れ日本で生活する留学生の話は、異文化理解としてだけでなく、自分の生活や将来について見つめなおすきっかけとなるようです。



スリランカについて学び、日本と違う文化の豊かさに驚きました。  
カレースパイスを使ったご飯は、日本の食事とは味が全く違う  
ことを知り、面白かったです。伝統的な踊りやお祭など、自然や  
歴史と結びついた文化が今も大切にされていることに感動しました。  
日本とは違う生活習慣や価値観を知ることが、世界の多様性  
をもっと学びたいと思いました。



題名 協力隊OBと留学生が先生の授業感想  
○今日、二人の先生にペルー  
のことと、フィリピンのこと  
についておしえてもらいました。  
ペルーには、すごくきれいな  
観行スポットがあって、いつか  
行ってみたいなと思いました。  
フィリピンでは、マックにもケ  
ンタッキーにもお米がついて  
いて、お肉とお米は合うか  
ら行ってみたいなと思いました。  
とても楽しかったです。



初めて発展途上国という言葉を知り、雨が降らないので、家の屋根が無かったり、板をはったりして、日本とは天気も違うのだなと知れて良かったです。  
(生徒感想抜粋)

自分の知らないことがたくさんあり、日本とはまた違った良さを知ることができて良かったです。(生徒感想抜粋)



# 協力隊 OB と留学生が先生 ～見える・学べる・世界の国々～



## (5)事業実績

敬称略

### 令和7年度 40校

令和7年度：実施校実績

教育事務所	市町村名	学校名	学年	対象人数	派遣日	OB	外国人(国籍・所属)
鹿児島市教育委員会 6	鹿児島市	大明丘小学校	6	67	10月30日	磯崎愛永(ソロモン諸島)	
		山下小学校	5.6	138	11月4日	桑山昌洋(ボツアナ)	ヴィラージ(スリランカ)
		一倉小学校	全	3	11月7日	ダナム由紀恵(ガーナ)	
		牟礼岡小学校	5	11	11月20日	塚田拓(コスタリカ)	
		桜丘東小学校	4	64	11月28日	小山裕子(ザンビア)	
		錦山中学校	全	18	1月23日	田中久雄(インドネシア)	ヴィラージ (スリランカ)
鹿児島教育事務所 2	日置市	永吉小学校	全	25	6月25日	サナブリア智子(パラグアイ)	
		上市来小学校	全	21	7月9日	飯屋慶一(モルディブ)	
南薩教育事務所 5	南さつま市	大笠中学校	全	39	9月11日	ダナム由紀恵(ガーナ)	シム ジュン ジャ(マレーシア)
		川畑小学校	全	60	11月5日	飯屋慶一(モルディブ)	メアリーフランシスカストロバーデ
	指宿市	川尻小学校	5~6	10	11月18日	肥後 朋子(ネパール)	
	枕崎市	桜山中学校	全	76	12月13日	飯屋慶一(モルディブ)	Nandeesh M S
		桜山小学校	6	21	1月27日	田中久雄(インドネシア)	
北薩教育事務所 5	出水市	江内中学校	1	17	10月1日	近森幸	
		薩摩川内市	水引小学校	全	105	11月8日	坂元紫乃
	長島町	蔵之元小学校	6	7	12月5日	塚田拓(コスタリカ)	PHYO THU KHANT
	阿久根市	脇本小学校	6	38	1月14日	塚田拓(コスタリカ)	
	阿久根市	阿久根中学校	2	83	2月20日	木原 和代(パラグアイ)	
始良・伊佐教育事務所 5	霧島市	牧之原中学校若駒分校	全	5	5月23日	永山俊介(中国)	黄 敬蓉(台湾)
		始良市	錦江小学校	4	29	6月24日	永山俊介(中国)
	湧水町	幸田小学校	3~6	14	7月12日	竹野愛(タイ)	ユ ユンシク(韓国)
	伊佐市	山野小学校	全	34	11月5日	坂元紫乃(ウガンダ)	
	霧島市	国分西小学校	6	96	12月16日	ダナム由紀恵(ガーナ)	BUDHA SITA KUMARI
大隅教育事務所 7	曾於市	大隅北小学校	3~6	20	9月16日	森山さとみ(モンゴル)	呉 夢楚 ゴムソ
		光神小学校	全	11	11月5日	森山さとみ(モンゴル)	NYEIN NYEIN MON
	鹿屋市	西原台小学校	4	97	11月5日	岡野佐弥香・原田菜々子(両名/バルー)	
	志布志市	有明小学校	6	27	11月6日	塚田拓(コスタリカ)	
	曾於市	岩南小学校	2~3	5	11月20日	森山さとみ(モンゴル)	陳 真(中国)
	曾於市	柳迫小学校	6	16	11月27日	山中昇(メキシコ)	
	曾於市	諏訪小学校	3~6	48	2月17日	近森幸(ラオス)	ナンディー(インド)
熊毛教育事務所 1	屋久島町	一瀬小学校	3~6	28	11月20日	小沢まゆか(バヌアツ)	
大島教育事務所 7	奄美市	佐仁小学校	全	13	7月14日	アルカンタラ有矢乃(ドミニカ)	
		大和村	名音小学校	全	15	10月15日	アルカンタラ有矢乃(ドミニカ)
	知名町	知名中学校	全	109	10月15日	片山央美(タンザニア)	江龍 ジャン(中国)
	伊仙町	伊仙中学校	全	105	11月8日	塚田拓(コスタリカ)	
	徳之島町	井之川中学校	全	25	11月21日	飯屋慶一(モルディブ)	
	奄美市	朝日中学校	全	319	12月3日	高久直子(モルディブ)	ロックハート イアン(カナダ)
	伊仙町	面縄小学校	6	18	2月14日	濱口悠介	
特別支援学校 1	出水市	出水特別支援学校	5	14	2月17日	飯屋慶一(モルディブ)	シム ジュン ジャ(マレーシア)
私立 1	-	三育小学校	全	36	12月17日	木原和代(パラグアイ)	-
40							

# 協力隊 OB と留学生が先生 ～見える・学べる・世界の国々～

## (6)先生方の声(一部抜粋)

### 【先生方が抱えている問題など】

- ❖ 一部の国に対して偏見を持ってしまう児童がいる。国際理解教育の観点や差別的な観点からこのような場合どのように指導すべきか勉強していかなければならない。
- ❖ 生徒たちは異文化に対して大変興味を持っているが、先生方の知識には限界があり、実際に経験した人も少ないため詳しいことを教えることができない。
- ❖ 交通の便が悪いため、国際交流イベントに興味があっても参加できない生徒がいる。
- ❖ インターネット等で他の国のことを調べても、ある程度のことしかわからないため、実際に外国で生活した経験のある方や外国人の話聞かせたい。

### 【授業を終えて…】

- ❖ 講演会の話は驚くことばかりで、興味を持って聞いていました。また、給食後や昼休みもゲーム等で楽しく、有意義な時間でした。
- ❖ 世界の国へ興味・関心を高める良い機会になりました。体験したいという子どもたちの高まった思いを、学校で引き継いで広げていきたいと思います。
- ❖ 海外生活経験のある講師の話聞く機会に接して、生徒は自分の生き方について深く考えることができました。言葉が通じず苦労したことや新しい環境に飛び込む勇気の大切さのお話から、目標に向かって努力し続ける姿勢の大切さを学び、これからの進路を考えて行く中学生にとって大きな励みとなりました。

## 実行委員会構成団体



鹿児島県青年海外協力隊を支援する会  
<http://www.kagojocv.com/>



青年海外協力隊鹿児島県 OB 会



公益財団法人鹿児島県国際交流協会  
<https://www.kiaweb.or.jp>

「協力隊 OB と留学生が先生～見える・学べる・世界の国々～」事業 実行委員会

〒892-0816

鹿児島市山下町 14 番 50 号 カクイックス交流センター(かごしま県民交流センター)1 階

公益財団法人鹿児島県国際交流協会内

TEL:099-221-6620 FAX:099-221-6643 E-mail:kia6@kiaweb.or.jp